

日本一元気な健康都市に向け、

今を超え、未来へ

私、岡村（おかむら）秀人（ひでと）は、皆様のご信任をいただき、平成28年（2016年）4月13日から大府市政の舵取りを担ってまいりました。令和2年（2020年）4月からは2期目がスタートし、市民、地域、企業、NPOの皆様と協働で、「日本一元気な健康都市おおぶ」を実現するために、一所懸命取り組んでいるところです。

2期目の市政運営は、未曾有の感染症との闘いや新しい生活様式への対応が求められる中での難しい舵取りとなりましたが、市民に最も身近な基礎自治体として皆様の生命と生活を守り抜くという決意のもと、感染症対策の最前線に立ち、難局に立ち向かい、前例のない感染症に対して何よりもスピード感を重視し、失敗を恐れず、積極果敢な対応を心がけてきました。お陰様で約8割の人に感染症対策を評価するとの回答をいただきました。感染症対策以外においても、本市が抱える積年の問題や新たな課題に挑戦し、現場に向かい市民の声を聴き、職員とともに知恵を絞り、汗を流しながら一つずつ困難を乗り越えてまいりました。

しかし、まだまだやり遂げなければならないことがあります。子ども・子育て施策の強化、高齢者福祉の充実、女性若者活躍支援、コロナ禍で浮き彫りになったデジタル化への対応、カーボンニュートラルの推進、バイオリンの里の実現、大府警察署（仮称）の建設促進、防災・減災対策など、今後もリーダーシップを発揮して進めていくべき多くの課題があり、これまでよりもスピード感を増して取り組み、全ての世代の皆様が安心して住み続けることのできる持続可能な健康都市づくりを推進していきたいと考えております。

市民意識調査（満足、おおむね満足と答えた市民の割合）

項目	平成27年度	平成30年度	令和4年度	UPした率 平成27年度→令和4年度
健康診断など健康づくり支援	61.8%	65.6%	74.9%	13.1ポイントUP
子どもを産み育てやすい環境の整備	46.0%	56.6%	61.9%	15.9ポイントUP
小中学校の教育現場（環境）の整備	41.2%	45.0%	53.7%	12.5ポイントUP
高齢者の活動の機会・場づくりへの支援	30.8%	43.0%	44.1%	13.3ポイントUP
障がい者の施設や福祉サービス	24.5%	37.5%	43.0%	18.5ポイントUP
スポーツ活動の環境整備・支援	31.4%	42.8%	49.0%	17.6ポイントUP
防犯対策（防犯灯の設置など）	27.8%	38.7%	43.5%	15.7ポイントUP
駅周辺のにぎわいづくり	15.0%	20.5%	26.3%	11.3ポイントUP
バスや鉄道などの公共交通の整備	28.3%	32.1%	38.0%	9.7ポイントUP
市役所の窓口サービス	45.6%	55.2%	60.8%	15.2ポイントUP
新型コロナウイルス感染症対策		—	79.9%	—

新型コロナウイルス感染症対策

2期目の市政運営においては、新型コロナウイルス感染症対策として様々な施策を迅速に行ってきました。ここで主な実績をご報告させていただきます。

主な実績

- ・ 国の「特別定額給付金（1人10万円）」の早期給付
- ・ 国の特別定額給付金の基準日以降に生まれたこどもへの市独自の「臨時特別出産祝金（1人10万円）」の給付
- ・ 妊婦の方への不織布マスクの配布
- ・ 国の「子育て世帯への臨時特別給付金」の早期給付と国の対象とならなかった世帯への市独自の給付
- ・ 市長のメッセージ動画の配信（YouTube）
- ・ コロナ禍で運営を継続した民間認可保育園等と民間放課後クラブへの補助
- ・ 学校給食費の無償化（令和2年6～8月）
- ・ 就学援助の審査基準の拡大（コロナ禍で収入が減少した家計急変世帯を対象に追加）
- ・ 市外で一人暮らしをする市出身の学生に「学生応援！ふるさと便おおぶ」を送付
- ・ 女性つながりサポート等事業と生理用品の無償配布
- ・ 医療機関、高齢者・障がい者施設などへの不織布マスクの配布
- ・ 高齢者インフルエンザ予防接種の無償化
- ・ 生活支援と事業者支援のための「おおぶ元気商品券（市民1人1万円）」の発行（全市民91,978人）
- ・ 中小企業の信用保証料の補助拡充と雇用調整助成金の上乗せ
- ・ 理美容業や他の支援の対象とならなかった中小企業への応援助成金の交付
- ・ 飲食店への応援助成金の交付とテイクアウトなどの支援
- ・ 農産物直売所の感染対策の補助と対策の手引きの作成
- ・ 全ての市民・事業者に行き渡る支援として水道料金基本料金を無償化（コロナ対策、物価高騰対策として4回（計20か月分））
- ・ 感染症対策条例の制定（感染症に関わる差別、誹謗中傷、風評被害の禁止を規定）
- ・ スギ薬局と連携した不織布マスクのあっせん販売
- ・ 至学館大学と連携したPCR検査体制の整備と検査の実施
- ・ 市医師団、国立長寿医療研究センター、あいち小児保健医療総合センター、藤田医科大学病院、人間環境大学、市内事業者と連携したワクチン接種機会の確保
- ・ 感染症対策財源確保のための「新型コロナウイルス感染症対策基金」の設置
- ・ 市長（20%）、副市長・教育長（10%）の給与などの減額（減額分は感染症対策の財源として活用）
- ・ 感染症対策の経験と教訓を次世代につなぐ「No Rain, No Rainbow 新型コロナウイルス感染症対策記録誌」の制作・発行



市長のメッセージ動画配信（YouTube）



不織布マスクのあっせん販売



学生応援！ふるさと便おおぶの送付



おおぶ元気商品券（1人1万円）の発行



新型コロナウイルスワクチン接種

岡村 おかむら ひでと

持続可能な健康都市に向けた

7 っの政策



1 子育て支援と未来を担う人づくり

2 オンリーワンの健康都市づくり・地域共生のまちづくり

3 女性と若者も活躍でき、いきいき元気なまちづくり

4 賑わいと潤いの感じられるまちづくり

5 災害や犯罪の無い安心・安全に住み続けられるまちづくり

6 働く場があり豊かな暮らしのできるまちづくり

7 持続可能な都市経営



1 子育て支援と未来を担う人づくり

安心して子育てができる環境を整備し、知恵と愛にあふれたグローバルな人材を育成します。

2期8年間を通じた主な実績

- 「大府市こども・子育て八策」による総合的な子育て支援
- ①こども未来応援金（妊娠時5万円、出産時10万円の計15万円）の給付、②家庭で子育て応援クーポンの発行、③国民健康保険税こども減免（18歳以下の均等割8割を減免）、④こども・子育て基金の設置など
- 公立保育園の建替え、民間認可保育園等の誘致（10園）、認定保育室（認可外保育所）の認可化（4園）による待機児童ゼロを実現・継続（保育定員の拡大：平成27年度2,270人→令和5年度3,126人）
- 小中学校全校のトイレの洋式化完了
- 小中学校全校の普通教室・特別支援教室と体育館・武道場のエアコン設置完了（避難所となる体育館・武道場は、停電時も利用可能なLPガスを使用）
- 全ての公立放課後クラブを安全な学校の敷地内で運営、待機児童ゼロを継続（放課後クラブ専用棟・専用教室の整備）
- 「おおぶこども輝く未来応援八策」の策定

4年間の主な実績

■待機児童ゼロ・安心して子育てができる環境づくり

- 吉田保育園と米田保育園を統合した新吉田保育園の整備
- 公立保育園、民間認可保育園などでの紙おむつの処理（保護者負担なし）
- 民間認可保育園などの送迎用バスの置き去り防止装置設置費の補助
- 食材料費高騰分を公費で負担し、公立保育園、民間認可保育園などの給食費を据え置き（給食の質と量を確保）
- 一時的保育実施園の拡大（令和元年度6園→令和5年度12園）
- 産前・産後サポーターの派遣
- 多胎児家庭への育児サポーターの派遣、一時預かり、移動支援の実施
- 放課後クラブの半月未満利用者の手数料を半額に減額
- 民間放課後クラブの移転費の補助
- 保育士等の確保のための民間認可保育園等、民間放課後クラブの職員の処遇改善
- ひとり親家庭のオンライン相談などの支援拡充
- こどもの養育費確保のための公正証書の作成費、養育費保証契約保証料の補助
- こども医療費助成の対象年齢の拡大（中学生まで→高校生まで）
- こども「ど」まんなか応援サポーターの宣言
- こども家庭総合相談室（市役所内）の設置
- おおぶ祖父母手帳「まごまご」の発行
- ヤングケアラーに関する連絡会議の設置と総合支援（県モデル事業）
- 市民団体のフードドライブ事業の支援

■未来を切り拓く人づくり・教育施設整備

- 教育委員会へのスクールソーシャルワーカー、スクールロイヤー（弁護士）の配置
- 小学校への養護教諭補助員の配置（小学校全校に配置）
- 小中学校の特別支援学級補助員の増員（令和元年度20人→令和5年度41人）
- 児童生徒1人に1台のタブレット端末の整備とICT支援員の拡充などによる先進的なICT教育の推進
- 小学4年生の「バイオリン授業」の実施
- 小学生の体力向上プロジェクト「大府はつらつ運動プログラム」の推進
- 民間プールを活用した小学校全校・全学年の水泳授業の実施
- 小学生の放課後のスポーツ・文化活動の機会の確保（モデル事業の実施）



新吉田保育園の開園



体育館・武道場のエアコン設置



こども「ど」まんなか
応援サポーター宣言



小学4年生バイオリン授業

- 中学校全校への部活動指導員の配置
- 小中学生・高校生の英語検定受験料の補助とミモザ賞の創設
- 小中学生の数学検定受験料の補助と世界的数学者・永田雅直賞の創設
- 中学生の平和学習の推進（平和大使として広島・長崎・沖縄に派遣）
- 中学生学習支援事業（まなポート）の実施（公民館4か所）
- インターネット環境のない就学援助世帯へのWi-Fiルーターの無償貸与
- 児童扶養手当受給世帯や住民税非課税世帯の中学3年生の学習塾利用料の助成
- 食材料費高騰分を公費で負担し、小中学校の給食費を据え置き（給食の質と量を確保）
- 不登校児童生徒に対する支援拡充（スクールソーシャルワーカーと支援員の配置）
- 高校生、専門学校生などの奨学金の拡充（月額：15,000円→16,000円）
- 小中学校全校の照明のLED化完了
- 北山小学校の横断歩道橋の設置、給食室の建替え
- 大府北中学校の教室増設とテニスコート（2面→4面）の整備
- 神田小学校のグラウンドの改修
- 学校遊具の一斉更新

これからの取組

重点事業

- 小中学校の給食費の段階的な無償化
- 保育士配置基準の拡充（2歳児：こども6人に保育士1人→こども5人に保育士1人、4・5歳児：こども30人に保育士1人→こども25人に保育士1人）
- 土曜保育、一時的保育の充実
- 不登校児童生徒の多様な学びの場と居場所づくり（第2レインボーハウス整備、フリースクール利用支援など）
- 小中学校のエレベーターの計画的な設置（バリアフリーの推進）
- 放課後クラブにおける長期休業期間中（夏休み等）の昼食の提供
- 国民健康保険税こども減免の拡充（均等割：8割減免→9割減免）
- 子育てを包括的に支援する「こども家庭センター」の設置
- こどもの屋内遊戯施設の整備検討



小中学校給食費の段階的な無償化

①安心して子どもを産み育てられる環境づくり

- 産前・産後ケアの充実
- 0～2歳児保育の充実（民間認可保育施設の誘致など）
- こども誰でも通園制度の検討と導入
- 病児病後児保育の実施施設の拡大
- ひとり親家庭と里親の支援拡充
- 少年少女発明クラブ専用の活動場所検討
- 児童（老人福祉）センターの魅力向上（子ども会、バイオリン、木育、eスポーツ、囲碁など）
- 市営住宅の子育て世帯優先入居制度の創設



0～2歳児保育の充実

②未来を切り拓く人づくり・教育施設整備

- 小学校の課外活動廃止に伴うスポーツ・文化活動の場の提供
- 中学校の部活動の地域移行を見据えた体制の整備
- 中学生学習支援事業（まなポート）の小中学生への拡充
- 小学校低学年からのプログラミング教育の実施（充実）
- 児童扶養手当受給世帯や住民税非課税世帯の学習塾利用料の助成の対象拡大
- 就学援助の対象拡大
- 高校生給付型奨学金の拡充（他の奨学金などとの併給制限を廃止）
- 肢体不自由児の遠距離通学（半田市）の解消（県要望）と大府特別支援学校での受け入れに向けた駐車場の整備支援
- 学校へのバスケットゴールの設置

2 オンリーワンの健康都市づくり・地域共生のまちづくり

健康寿命日本一を目指し、高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域共生社会を実現します。

2期8年間を通じた主な実績

- ・ 全国初の認知症条例の制定と認知症個人賠償責任保険制度の創設
- ・ 国立長寿医療研究センターと連携した認知症不安ゼロ作戦（プラチナ長寿健診、コグニノート）の推進（対象年齢拡大：75歳以上→65歳以上）
- ・ 高齢者の外出・買物支援としてのふれあいバスの拡充（車両5台から6台に増車）
- ・ 高齢者支援施設の整備支援（デイパーク大府、オーネスト尚武、南天）
- ・ 障がい者支援施設の整備支援（あけびの実、ライムプラス）
- ・ 肢体不自由児などのための通園施設「発達支援センターみどり」の整備
- ・ タニタヘルスリンク、スギ薬局と連携したウォーキングプログラム「大府市健康プログラム」の推進（WHOベストプラクティス賞を受賞）



認知症不安ゼロのまちモニュメント

4年間の主な実績

健康診査と健康増進事業の拡充

- ・ 特定健診の個別健診で結核・肺がん検診を開始
- ・ 特定健診の集団健診で尿中ナトリウム（塩分）とカリウム（野菜など）比を測定
- ・ がん検診の個別健診で胃がん健診を開始（バリウム、胃内視鏡検査）
- ・ 特定不妊治療費補助制度の創設と一般不妊治療費補助の拡充
- ・ 不育症治療費補助制度の創設
- ・ 3歳児健診視力検査におけるフォトスクリーナーの導入（視力検査の精度向上）
- ・ スギ薬局、ロート製薬と連携したこどもの近視予防プロジェクトの推進
- ・ おたふくかぜ、帯状疱疹予防接種の助成の開始
- ・ がん患者のアピアランスケア（医療用ウィッグ、乳房補正具購入費の助成）
- ・ 「健康都市おおぶ」みんなの健康づくり推進プラン（食育推進計画と自死対策計画を包含）の策定
- ・ 自死対策のためのゲートキーパーの養成
- ・ 自死対策等SNS等相談事業における「連携自治体事業」協定締結
- ・ 公園での禁煙推進（都市公園条例に罰則を規定）
- ・ 市内事業者の健康経営®の支援（健康経営優良法人の認定取得費の補助など）
- ・ 糖尿病性腎症重症化予防事業の充実（保健師による面談指導の実施）
- ・ 高齢者の保健事業と介護事業の一体的な実施
- ・ 第2期データヘルス計画、第4期特定健康診査等実施計画の策定
- ・ 医療費適正化の推進（ポリファーマシー（害のある多剤併用）、重複・頻回受診者の訪問指導）



ウォーキングによる健康づくり推進

高齢者、障がい者、ひきこもり状態にある人の居場所・生きがい・活躍の場づくり

- ・ 大府市地域包括ケア推進ビジョンの策定
- ・ 在宅医療・介護連携推進会議などによる医療と介護の連携強化
- ・ おぶちゃん連絡帳の機能追加（Web会議機能）と家族支援機能「この一と」の活用
- ・ 健康長寿塾の拡充（3か所→4か所、国立長寿医療研究センター「J-MINT」の知見を活用した健康長寿塾認知症予防強化コースの創設）
- ・ シルバー人材センターの就業時間拡大と老人クラブ（ゴールデンクラブ）の活動支援
- ・ 常設サロン、こども食堂の機能を持った全世代型サロンの開設・運営支援
- ・ 高齢者の自動車運転技能の維持・向上のための検査の実施、トレーニングの助成
- ・ 高齢者の温水プール、温泉施設などの利用助成の増額
- ・ 難聴高齢者の補聴器購入費の助成の開始
- ・ 成年後見制度の利用促進条例の制定と大府市成年後見センターの設置、相談支援



マンガによる成年後見制度の普及啓発

- ・ エンディングノート「さくらノート」の制作と終活登録制度の創設
- ・ 手話言語、コミュニケーション条例の制定
- ・ 手話カフェサロンの開設支援、市職員による手話動画の制作、支援者の確保
- ・ 農業者と障がい者支援施設とのマッチング、ノウフクマルシェの開催
- ・ 痰吸引などを行う障がい福祉従事者の専門研修受講費の助成
- ・ 医療的ケア児のための学校等訪問看護事業の実施
- ・ 市外の地域活動支援センターの利用支援
- ・ 災害時の避難行動要支援者の個別計画の策定
- ・ 指定障がい福祉サービス事業者、指定障がい児通所支援事業者（放課後等デイサービス等）の指定・監査などの事務を市が実施（県から権限移譲を受ける）
- ・ ひきこもり状態にある本人・家族の支援のための福祉総合相談室の設置、訪問支援、居場所づくり（エスコートおおぶなど）、家族交流会の実施
- ・ 民生児童委員の活動費・協議会補助の増額



コミュニケーション条例の制定

認知症不安ゼロのまちづくり

- ・ 認知症サポーター養成2万人達成（厚生労働大臣優秀賞を受賞）
- ・ おおぶオレンジサポーター登録制度の創設、家族の会支援

これからの取組

重点事業

- ・ 「こんにちは赤ちゃん訪問」の充実（産後8か月面談実施（紙おむつパックの提供））
- ・ 公民館を活用したこども食堂の機能を持つ全世代型サロンの開設・運営支援
- ・ 高齢者へのタクシー利用料金の助成
- ・ ふれあいバスの拡充（車両を増やしコースを増設）
- ・ 高齢者のための健康増進施設の整備検討
- ・ 認知症診断費助成制度の創設
- ・ 障がい者の就労（農福連携、環福連携を含む）とパラアートなどの文化芸術活動の支援の充実
- ・ 愛三文化会館内に福祉避難所を整備
- ・ 特定疾病り患者扶助料の対象疾病の拡大
- ・ 若者会議提言の「ウォーキング+α」事業推進



全世代型サロンの開設・運営支援



ふれあいバスの拡充

①健康診査と健康増進事業の拡充

- ・ 特定検診、特定保健指導の受診率の向上
- ・ 不妊治療費、不育症治療費の補助拡充
- ・ 帯状疱疹予防接種費の助成拡大
- ・ 鞍流瀬川・石ヶ瀬川の河川堤防を活用した緑道・ウォーキングコースの整備（身近な場所で気軽にできる健康づくりの普及促進）
- ・ 健康経営®を通じた働く世代の健康づくり支援（ウォーキング、睡眠改善など）
- ・ 生活習慣病重症化予防対策の充実
- ・ 三師会、大学、国立長寿医療研究センター、あいち小児保健医療総合センター、藤田医科大学病院、あいち健康プラザ、民間事業者（スギ薬局、タニタヘルスリンク、大塚製薬など）との連携強化

②高齢者、障がい者、ひきこもり状態にある人の居場所・生きがい・活躍の場づくり

- ・ 65歳以上に拡充したプラチナ長寿健診、コグニノートの利用拡大
- ・ 医療と介護の連携強化（おぶちゃん連絡帳の更なる活用など）
- ・ 人生100年時代を見据えた高齢者の定義の見直し（75歳以上とする）
- ・ 高齢者の新たな移動手段の確保（社会福祉協議会などとの連携）

- ・ 成年後見制度の利用促進と市民後見人の養成
- ・ 県聴覚障がい者大会（大府市内で開催）の支援
- ・ 障がい者スポーツの普及・啓発（日本福祉大学などと連携）
- ・ 不登校、ひきこもりの状態にある方の居場所づくり（第2エスコートおおぶ整備支援）

③認知症不安ゼロのまちづくり

- ・ 健康長寿塾認知症予防強化コースの実施場所の拡大
- ・ 認知症ヘルプマークの検討

3 女性と若者も活躍でき、いきいき元気なまちづくり

女性若者活躍社会、多文化共生社会を目指し、生涯学習・文化・スポーツの充実を図ります。

2期8年間を通じた主な実績

- ・ 市役所の審議会等の女性参加率の向上（平成27年度31.2%→令和5年度47.32%）
- ・ 市内事業所の仕事と家庭両立の支援、働きやすい企業表彰の実施
- ・ バイオリンを活用したまちづくりの推進（鈴木バイオリン製造の誘致と移転の支援、小学4年生のバイオリン授業、大府みどり公園野外クラシックコンサート、スズキ・メソードとの連携協定の締結など）
- ・ おおぶ文化交流の杜図書館貸出冊数7年連続日本一（人口6～10万人の自治体）
- ・ 大府市民球場の整備と野球教室の開催
- ・ 大府市レスリング協会の設立支援
- ・ 平和都市宣言と平和事業の実施（デジタル平和資料映像の制作、おおぶ平和映画祭、私の八月十五日パネル展、中学生平和大使の派遣、広島市の被爆樹木アオギリの植栽など）



鈴木バイオリン製造の誘致



デジタル平和資料映像の制作

4年間の主な実績

■若者と女性の活躍・多文化共生

- ・ 公民館全館に小中学生の学習室（まなスポット）開設、公衆無線LAN（Wi-Fi）整備
- ・ SDGsをテーマとした中学生サミットの開催
- ・ 高校生、大学生などの若者が市に政策提言を行う「若者会議」の開催
- ・ 高校生などへの「大府市選挙手帳～未来への想い～」の配布
- ・ 高校・大学での選挙講座の開催、大府東高校・至学館大学内の期日前投票所の設置
- ・ 常設サロン、子ども食堂の機能を持った全世代型サロンの開設・運営支援
- ・ 結婚新生活費（引越し・住宅賃借費など）の補助
- ・ 大府市男女共同参画プランVI「さんかくおおぶ」の策定
- ・ 映画「おっさんずルネッサンス」「スイッチバック」の製作支援
- ・ 市役所の20時以降のネットワーク遮断や在宅勤務などによる働き方改革の推進
- ・ パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の創設
- ・ 外国人総合窓口「ウェルサポ」の設置

- ・ 外国人の就学前のこどものプレスクールと児童生徒の日本語初期指導教室の開設
- ・ ポートフィリップ市との姉妹都市提携30周年記念事業の実施
- ・ 健康都市連合の加盟団体である韓国洪城郡との交流（K-POPを通じた若者交流など）
- ・ ウクライナ避難民の積極的な受入れと避難民の生活やこどもの教育の総合支援



ウクライナ避難民の受入れ・支援

■生涯学習、市民文化と生涯スポーツの振興

- ・ 「博士のポケット 数学者・永田雅宜の生涯」の制作
- ・ 健康お笑い事業「OBU-1 グランプリwithメディアス」の開催
- ・ 大府市文化協会、大府ばやし・小唄保存会の45周年記念事業の支援
- ・ 子ども歌舞伎、子ども落語教室の支援（感染症対策と両立し、事業再開）
- ・ アートオブリスト、市芸術祭「リア王」などの特色ある文化事業の推進
- ・ 大府市コースウィンドオーケストラへの楽器貸出と活動場所の提供
- ・ 歴史民俗資料館の改修と大倉公園との一体管理
- ・ 明神樋門、明神川逆水樋門の国登録有形文化財の登録
- ・ 山之神社祭礼山車の修復支援
- ・ パドミントン教室の開講
- ・ 石ヶ瀬児童老人福祉センター多世代型eスポーツルームの整備
- ・ 大相撲大府場所の誘致と開催支援
- ・ メディアス体育館おおぶサブアリーナへのエアコンの設置
- ・ 東部知多衛生組合プールのリニューアル



大府市民球場の整備

これからの取組

重点事業

- ・ 若者の活躍と交流（出会い）の場の創出
- ・ 女性活躍の支援（あいち女性輝きカンパニー認証件数の倍増（令和5年6月現在24社（団体）など）
- ・ 市役所の審議会等の女性登用率50%以上（令和5年度47.32%）
- ・ 市役所幹部職員への女性の積極的な登用
- ・ 音楽（バイオリン）によるまちづくりの推進
- ・ 大府市民球場を活用した野球大会の誘致・開催
- ・ スケートボード施設の整備検討
- ・ 平和文化の振興（平和文化を根付かせる、平和意識の醸成など）
- ・ 小中学校全校への被爆樹木二世（アオギリ）植樹

①若者と女性の活躍・多文化共生

- ・ 結婚新生活費（引越し・住宅賃借費など）の補助拡充
- ・ 「若者会議」の充実
- ・ 高校生・若者の居場所づくり
- ・ 女性の相談・つながりサポート支援の拡充
- ・ ポートフィリップ市、韓国洪城郡との交流の深化
- ・ 長野県王滝村・木曾町との連携協定に基づく事業の推進



大府みどり公園野外クラシックコンサートの充実

②生涯学習、市民文化と生涯スポーツの振興

- ・ 大府みどり公園野外クラシックコンサートの充実
- ・ 大府市文化協会、大府市コースウィンドオーケストラの活動支援
- ・ 小中高生などによる弦楽クラブの創設
- ・ 吉川熊野神社獅子屋形の修復支援
- ・ レスリング、パドミントンなどの特色あるスポーツの更なる振興
- ・ eスポーツを通じた多世代交流の推進



eスポーツの推進

4 賑わいと潤いの感じられるまちづくり

駅周辺の賑わいを創出し、安全で快適な道路、歩道、緑道、公園などの整備を進めます。

2期8年間を通じた主な実績

- 大府駅周辺の賑わい創出（「KURUTOおおぶ」の開設、大府駅自由通路・ロータリーの改修、大府市立地適正化計画の策定など）
- 東京オリンピック聖火リレー、パラリンピック聖火採火式の誘致・開催
- 鞍流瀬川・石ヶ瀬川の河川堤防を活用した緑道の整備（総延長20.4km、人間環境大学前の飛び石、森岡橋のアンダーパス設置、フットライト整備）
- 水と緑の潤いある公園等の整備（川池公園、横根立会池公園、竹林の小径（柵山町）、白は池・星名池の親水施設など）
- 共和西区画整理事業の完了
- 横根平子・北山区画整理事業の組合設立、事業開始の支援
- 知多半島道路の大府PA（下り線）の整備と大府PA（上り線）商業施設を一般道から利用できる駐車場の整備（県・愛知道路コンセッションとの連携）



東京オリンピック
聖火リレーの誘致・開催

4年間の主な実績

■駅周辺の中心市街地活性化と景観整備

- 大府駅東口駅前広場の多目的スペースの整備
- 共和駅西側駐輪場の増設
- 大府駅・共和駅周辺まちづくり計画の策定
- 大府駅・共和駅周辺まちづくり検討会議と地域座談会の開催
- 老朽空家解体費の補助
- 大府市景観計画の策定と「おおぶ50景」の発表
- 小型家電に含まれる金属を回収する都市鉱山メダルプロジェクトの推進と市役所前の記念碑設置
- 大府市地域公共交通計画の策定
- おぶちゃんラッピングバス（マルチカラー）、EVバスの導入



河川堤防を活用した緑道整備

■幹線道路整備促進のための県事業の要望強化

- 一般県道東海緑線（本郷交差点以西）の整備（施工中）
- 県事業の都市計画道路大府東浦線（国道155号～市道ウド線）の整備（施工中）
- 一般県道長草東海線（都市計画道路荒尾大府線）の事業促進（施工中）
- 一般県道名和大府線田面交差点改良の事業促進（施工中）
- 県事業の都市計画道路瀬戸大府東海線（明神川～惣作交差点）の整備完了

■道路・区画整理・住環境の整備

- 県道横根大府線の歩道設置（県道に市が歩道整備）
- 市道上原殿田線、井田上線の整備完了
- 市道共和駅東線、養父森岡線の計画的な整備
- 市道4073号線（大和機工から共和病院を結ぶ路線）、市道3123号線（げんきの郷・半月町地内）の道路拡幅完了
- 市道7061号線（横根町地内・砂川沿い）、市道3096号線（吉田町）の道路拡幅完了
- 生活道路、通学路の側溝の有蓋化と舗装整備
- 共和人道橋の補修
- 長草1号橋など新幹線・知多半島道路の跨線橋の補修
- 横根平子・北山区画整理事業の促進（補助、公園・道路整備などの関連事業の実施）
- 都市計画マスタープランに横根地区国道366号沿道を住居系に位置付け



市道上原殿田線の開通

■水と緑の環境整備

- ニツ池公園に隣接する里山林の用地取得
- 沿道、公園、小中学校、公共施設にサクラ、ツツジの植樹を拡充
- サクラマップと平成の花咲かじいさんの動画の制作
- 辰池公園の整備と辰池親水施設（防護柵）の改修
- 老朽した公園遊具の更新と大府みどり公園の園路改修
- 川池公園、澄池公園にバスケットゴール整備
- 新池（若草町）に安全に池を周回できる張出遊歩道の整備
- 530（ごみゼロ）運動、クリーン・アップ・ザ・ワールドin大府で団体・民間事業者などと連携した清掃活動を推進
- フジバカマの植樹によるアサギマダラが飛来するまちづくり推進
- 北崎大池・星名池・白は池・奥池の親水施設改修
- 白は池にフットライト・スポットライト設置



川池公園（親水公園）の整備

これからの取組

重点事業

- 大府駅東駐車場・駐輪場立体化と子育て支援施設整備検討（民間活力を活用）
- 共和駅東駐輪場立体化と駅前広場（ロータリー）改修検討
- 駅周辺の活性化支援（イルミネーション、夏まつりなどソフト事業）
- 一般県道名和大府線田面交差点の改良整備の実現
- 市道共和駅東線、養父森岡線、県道横根大府線（歩道設置）の整備推進
- ニツ池公園に隣接する里山林の公園整備（あいち森と緑づくり事業を活用したふるさと森づくり）
- 旧吉田保育園の公園化と旧米田保育園跡地の広場化のための整備
- サクラ、ツツジ、ハナモモ、フジバカマの植樹拡充



駅周辺の活性化支援

①駅周辺の中心市街地活性化

- 大府駅・共和駅周辺の地域座談会の開催
- ふれあいバスの拡充（車両を増やしコースを増設）【再掲】

②幹線道路整備促進のための県事業の要望強化

- 現在施工中の一般県道東海緑線（本郷交差点以西）、都市計画道路大府東浦線（国道155号～市道ウド線）の早期整備
- 一般県道長草東海線（都市計画道路荒尾大府線）の事業促進

③道路・区画整理・住環境の整備

- 市道大府本町線の歩行者安全対策
- 市道4178号線（鴨池中堤道路）の拡張
- 梶田町三丁目交差点の改良
- 生活道路、通学路の整備（側溝の有蓋化・改修を重点的に実施）と舗装整備
- 横根平子・北山区画整理事業の促進による良好な住宅地供給と公園・緑づくり
- マンションの適正管理の促進（条例の制定と届出制度の活用）
- 空家等改修費の補助



区画整理事業による
良好な住宅地の供給

④水と緑の環境整備

- 鞍流瀬川・石ヶ瀬川緑道の整備推進
- 竹林の小径（柵山町）を活用した事業展開（ワークショップなど）と新たな公園整備検討
- 辰池親水施設（デッキ、防護柵）の改修
- 江端公園の駐車場の新設
- 大府みどり公園の駐車場の拡張
- 愛知県植樹祭の誘致（令和8年度）

5 災害や犯罪の無い安心・安全に住み続けられるまちづくり

大雨、地震などの防災・減災対策の充実、防犯対策、ゴミ減量化など、安心・安全で住みよい生活環境をつくりまします。

2期8年間を通じた主な実績

- DAIWA 防災学習センター（大府市防災学習センター）の開館と消防本部共長出張所の拡充移転
- 大府警察署（仮称）の新設に向けて県が調査を開始、大府警察署（仮称）の早期建設のための市の協力体制整備
- 地域の防犯カメラの設置（68台設置・設置場所は自治区と協議）
- 警察OBなどの地域安全推進員の増員（4人→7人）と青パトの増車（2台→3台）
- 市内の全コンビニエンスストアへのAEDの設置（42台）
- 東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨など災害被災地の支援（市職員派遣、物資提供など）
- 大雨に備えた雨水貯留施設（六間調整池、大府北中地下調整池など）の整備
- 2050年カーボンニュートラルを目指すゼロカーボンシティの表明



大府警察署（仮称）の誘致活動

4年間の主な実績

■大地震や大雨など防災・減災対策の徹底

- 防災情報アプリ「おおぶ防災行政ナビ」の導入と同報無線屋外子局のデジタル化
- 耐震性のない木造住宅の解体費、瓦屋根改修費の補助
- 自動車販売会社との協定や市民のEV車両登録制度創設による停電対策の推進
- 感染症に対応した避難所運営マニュアルの策定とマスク、間仕切りなどの備蓄
- 県による五ヶ村川の排水機場整備の事業化実現と同事業に合わせた南島排水区（大東町）の雨水管渠整備
- 上下水道管路の耐震化と江端雨水ポンプ場の改築
- 老朽ため池の改修（追分立合池、惣佐工門上池、長草大池、籠池など）
- 石根川・長草川の河川改修
- 河川監視システム（水位計・カメラ）の更新



EVを活用した停電対策

■消防力の充実強化

- 高規格救急車、災害対応特殊消防ポンプ自動車など消防車両の機能拡充
- 消防救急隊員の感染対策の強化
- 消防分団車両の計画的な更新（小型動力ポンプ積載車）
- 消防団員の処遇改善（活動内容の見直しと報酬の引上げ）

■防犯・交通安全対策

- 大府市犯罪のないまちづくり基本計画（第4次）の策定
- 特殊詐欺防止用電話機器、防災カメラ、防災用具の購入費の補助
- 全防犯灯・道路照明灯のLED化完了
- 犯罪被害者支援制度の創設
- 毎年度、通学路の総点検を実施し、交通安全対策を強化
- キッズゾーン（石ヶ瀬地区）、ゾーン30プラス（北山地区、桃山地区）の新設
- データを活用した交通安全対策（yuriCargo（ゆりかご）プロジェクト、ETC2.0）
- 高齢者ドライバーの自動運転安全支援装置設置費の補助
- 自転車用ヘルメットの購入費の補助



地域の防犯カメラ設置

■循環型社会づくり

- EVなどの次世代自動車購入費の補助と民間事業者との協定を活用した公共施設へのEV充電設備の整備
- 住宅用のリチウムイオン蓄電池、EVなどの充電システムの導入費の補助
- 環境配慮行動のポイント制度の創設
- バイオマスプラスチック製のごみ袋導入
- 製品プラスチックと容器包装プラスチックの一括回収の開始
- 公共資源ステーションの拡充（ドミー大府店への設置、アピタ大府店の拡充）
- 530（ごみゼロ）運動、クリーン・アップ・ザ・ワールドin大府で団体・民間事業者などと連携した清掃活動を推進【再掲】
- 海洋ごみプラスチック対策（市内河川にネットを設置）
- 人と犬及び猫との共生に関する条例の制定と犬猫のマイクロチップ装着費の補助



EV充電設備整備のための協定締結

これからの取組

重点事業

- 大府警察署（仮称）の早期建設に向けた課題解消と共長交番の新設要望
- 消防本部の高規格救急自動車の1台増車（4台→5台）、消防職員の定数拡大
- 通学路の安全対策強化（ゾーン30プラス、ハンブ設置、ガードレール整備など）
- 県による五ヶ村川の排水機場の整備に合わせた南島排水区（大東町）の雨水管渠整備
- EVなどの次世代自動車の普及と市内のEV充電設備の拡充
- 再資源化（リサイクル）の推進（プラスチック、生ごみ、小型家電、ガラス瓶など）
- ゼロカーボンシティの推進



高規格救急自動車の1台増車

①大地震や大雨など防災・減災対策の徹底

- 同報無線のデジタル化などによる情報伝達手段の拡充
- 小中学校の体育館のLPガスを活用した災害時の炊き出し用備品の整備
- 防災ガイドブック（洪水ハザードマップを含む）の改定
- 自助・共助を高める地域防災力の強化（防災士の育成など）
- 江端雨水ポンプ場の計画的な改築（ストックマネジメント計画）
- 上下水道施設の耐震化と老朽ため池の計画的な改修

②消防力の充実強化

- 救急車、消防ポンプ自動車など消防車両の機能拡充
- 消防分団車両の計画的な更新

③防犯・交通安全対策

- 防犯カメラの充実（地域との協議により新規設置）
- 自転車用ヘルメット購入費の補助拡充（対象年齢を拡大）
- 市民要望とデータを活用した効率的な交通安全対策
- 交通死亡事故ゼロの継続



通学路の安全対策強化

④循環型社会づくり

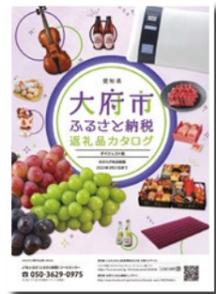
- 再生可能エネルギー、木材の利用拡大
- 530（ごみゼロ）運動やクリーン・アップ・ザ・ワールドin大府の拡充
- 脱炭素社会に向けた市民の自発的な行動変容の仕組みづくり
- バイオマス産業都市の推進

6 働く場があり豊かな暮らしのできるまちづくり

工業、商業、農業の振興により活力ある豊かな市民生活の基盤をつくり、働く人の福祉の向上に努めます。

2期8年間を通じた主な実績

- 市内への優良企業の誘致と雇用の場の確保（スギ薬局本社、中日新聞印刷工場など、平成28年度以降35社）
- ふるさと納税制度を活用した特産品の開発などの積極的な支援（参加事業者数：令和4年度82社）
- 大府市働きやすい企業表彰制度の創設（18社表彰）
- 多様な都市近郊農業の支援（農業用機械購入・施設整備費の補助、6次産業化・スマート農業の推進、どぶろく特区の認定、伝統野菜の保存・普及など）
- 果樹農家の鳥獣被害防止設備の補助拡充と鷹匠による鳥獣対策の実施
- 農業用の出荷用資材、飼料、肥料、燃油などの補助（エネルギー価格、物価高騰対策）
- 横根町（午池）地区への商業施設誘致（令和6年春頃開業予定）
- 鈴木バイオリン製造の誘致と移転支援



ふるさと納税を活用した特産品開発支援

4年間の主な実績

■「あいち健康の森」周辺整備と優良企業の誘致、雇用の場の確保

- 県企業庁とのウェルネスバレー地区の土地利用検討、地権者意向調査
- 県スタートアップ支援事業「ステーションAiパートナー拠点」の開設
- スタートアップイベント「Wellness Valley Startup Day 2023」の開催
- ウェルネスバレーめぐりの開催
- ウェルネスバレー-医福工連携マッチング支援による新製品の開発
- 産業立地・企業再投資促進補助制度の期間延長
- 中小企業の省エネルギー設備の導入補助制度の創設



ウェルネスバレーによる新製品の開発

■商業の活性化と都市近郊農業の育成

- 産業振興計画の策定と産業振興懇話会の設置
- 商工会議所のプレミアム付商品券発行事業の支援
- 空き店舗等の利活用のための改修費・賃借料の補助
- 大倉公園つつじまつり、産業文化まつりの開催（感染症対策と両立し、事業再開）
- バイオリン/フィドル音楽の休日の開催
- 若手農業者の農業用機械購入・施設整備費の補助拡充（50歳未満の農業者も対象）
- 畦畔除去・整地費、緑肥・生分解性マルチの購入費の補助
- 農業経営の次世代への継承・発展等事業の補助
- スマート農業機械購入の補助拡充（デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用）
- 畜産農家が実施する臭気対策への補助
- さくら酵母を使ったサクラ清酒「桜舞（おおぶ）」の製造・販売の支援
- 全国どぶろく研究大会 in 大府の開催
- 木之山五寸にんじん、知多3号玉ねぎなど伝統野菜の保存・普及
- 学校給食での有機農産物（地場産品）の活用



伝統野菜の収穫体験

■生活者支援

- 三世同居・近居住宅支援の拡充
- 全ての市民・事業者に行き渡る支援として水道料金基本料金を無償化（コロナ対策、物価高騰対策として4回（計20か月分））【再掲】



水道料金基本料金の無償化

これからの取組

重点事業

- ウェルネスバレー健康産業ゾーンへの企業誘致（東浦町、県企業庁と連携）
- 木の山地区、吉田地区（瀬戸大府東海線北側）、北崎IC付近、長草地区（知多半島道路西）への企業誘致（民間事業者、県企業庁と連携）
- 県スタートアップ支援事業「ステーションAiパートナー拠点」を活用した産業振興
- 働き手の減少に対応した中小企業等の雇用対策
- 有機農業の推進（オーガニックビレッジ宣言、担い手の育成、新たな栽培技術の実証、保育園・学校給食での利用など）
- 優良農地の保全確保と新規就農者（後継者）支援拡充
- 大府東浦花火大会の継続開催の支援
- プレミアム付商品券の発行



企業立地（木の山地区）



ステーションAiの活用

①商業の活性化と都市近郊農業の育成

- ふるさと納税を活用した特産品の知名度アップ・ブランド化、販路拡大
- 意欲ある事業者の支援拡充
- 生産性向上のためのスマート農業の推進
- 伝統野菜の保存・普及
- エネルギー価格・物価高騰対策の農業用出荷資材、飼料、肥料、燃油などの補助継続
- 農福連携の推進
- 畜産業の臭気対策の更なる支援
- 地場農産物の物流拠点整備のための補助制度の創設
- 農業者収入保険料の補助



大府東浦花火大会の継続開催の支援

②生活者支援

- 買い物不便地への商業施設の誘致
- 三世同居・近居住宅支援の更なる拡充
- 市営住宅への浴槽の設置（新規入居者）



横根町（午池）地区への商業施設誘致（造成工事の様子）

7 持続可能な都市経営

効率的で質の高い都市経営を確立し、分権時代にふさわしい市民との協働によりサステナブルな健康都市を目指します。

2期8年間を通じた主な実績

- 市債(市の借入金)残高(全会計トータル) 53億7千万円の縮減(平成27年度末238億8千万円→令和4年度末185億1千万円)
- ふるさと納税を活用した財源確保(平成28年度1億2800万円→令和4年度15億8500万円、平成28年度以降7年間で約60億円)
- ネーミングライツ制度の創設(愛三文化会館、メディアス体育館おおぶをはじめ6施設、2イベント)
- コンビニエンスストアでの住民票などの交付
- 市役所でのパスポートの交付
- シティプロモーションの強化(新聞やテレビなどのマスメディアで報道、SNSを活用した情報発信、市広報大使の任命)
- おおぶちゃんを市公式マスコットキャラクターに任命(「ゆるキャラグランプリ2018」全国6位)
- 「市民と市長のまちトーク」の開催と「市長へのメール」の新設
- 市職員による河川清掃活動の推進(530(ごみゼロ)運動、クリーン・アップ・ザ・ワールドin大府と合わせて実施)



ネーミングライツ制度の活用



市民と市長のまちトークの開催

4年間の主な実績

■健全財政

- 企業版ふるさと納税を活用した財源確保(計11件990万円)
- クラウドファンディングの活用(鈴木バイオリン製造移転支援、大府市民球場整備など)

■改善改革

- デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用した地方創生の推進
- RPAによる事務の効率化(税業務など)
- AI市役所総合案内システムとAI保育園入園選考システムの導入
- スマホ納税の導入(全税目)と市県民税のオンライン申告の開始(全国初)
- 市役所窓口、文化・スポーツ施設、ふれあいバスへのキャッシュレス決済の導入
- 委託事業の成果に応じて委託料を支払う成果連動型民間委託契約方式(PFS)の活用
- マイナンバーカードの取得促進(令和元年度末15.19%→令和5年7月末時点交付率77.7%)
- マイナンバーカードを活用したオンライン申請の開始(転入転出など)
- 公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備(大府駅前、市役所、公民館、アローブなど)
- 上下水道の企業経営に特化した水道経営課の設置
- おくやみ窓口の開設
- 感染症対策、成年後見、人権擁護などの条例によるまちづくり推進
- CIO(最高情報責任者)補佐官、産業振興アドバイザーの設置
- 広報おおぶが県広報コンクールで特選を受賞(2年連続)
- 大府市有識者懇話会の設置
- 市役所として健康経営優良法人の認定を取得



おくやみ窓口の開設



特選を受賞した広報おおぶ

■協働

- 地域貢献活動研修として大府青年会議所に市職員を派遣
- 自治区、コミュニティの役割を考える地域未来会議「Will」の開催

■分権・広域行政

- 地方分権改革・提案募集方式を活用し、国の制度改善を毎年度提案
- 市民サービスの向上のため、県から積極的に事務権限の移譲を受ける(指定障がい福祉サービス事業者の指定等の事務など)
- 知多地方税滞納整理機構などの広域行政の推進
- 大府東浦花火大会の開催補助
- 岩手県遠野市・愛媛県新居浜市との健康プログラムを通じた交流
- 長野県王滝村・木曾町との水源地の森林の保全・育成の連携協定締結(森林環境譲与税を活用)
- 沖縄県読谷村との中学生平和大使の派遣などを通じた交流



王滝村・木曾町との水源の森林の保全・育成の連携協定締結

これからの取組

重点事業

- 市債(市の借入金)残高(全会計トータル)の縮減
- 国民健康保険税資産割の廃止
- デジタルを活用した「行かなくても良い」「書かなくても良い」市役所窓口の推進
- キャッシュレス決済の拡大
- 様々な縁や結びつきを契機とした都市間交流の深化と市民の交流機会の拡大(岩手県遠野市、愛媛県新居浜市、沖縄県読谷村、長野県王滝村・木曾町など)
- 東浦町との連携強化による市民サービスの向上

①健全財政

- ふるさと納税と企業版ふるさと納税の更なる活用
- 水道企業経営に特化した水道部の設置

②改善改革

- 時代に即応した組織改正を随時実施
- 生成AIを活用した事務の効率化・市民サービスの向上
- 政策法務の更なる充実
- 新たな市職員採用(カムバック採用など)の実施
- 時代の変化に対応した研修による市職員のスキル向上
- 市役所へのフリーアドレス導入・ペーパーレスの推進

③協働

- 地域に飛び出す公務員の応援、市職員の地域活動参加促進
- 地域統括担当職員の設置
- 自治区、コミュニティの在り方を地域内分権の観点から引き続き検討
- 市民活動に対する伴走支援の充実・強化
- 事業提示型協働事業の拡充
- 市内の清掃活動(530(ごみゼロ)運動、クリーン・アップ・ザ・ワールドin大府などを活用)の推進

④分権

- 地方分権改革・提案募集方式の更なる活用
- 国・県のモデル事業への積極的な参画
- 権限移譲への積極的な対応



企業版ふるさと納税の更なる活用



市内の清掃活動の推進